



アイル臍帯血ファミリーバンク『2年に1度の米国血液銀行協会による外部監査』

「アイル臍帯血ファミリーバンク」は米国血液銀行協会（AABB）の認証施設として運営を開始し、平成25年で8年目を迎えた。本年3月20日-22日には2年に1度義務付けられているAABB監査員による外部監査が実施された。米国本国よりFrances Ivester監査員が来日し、AABBのガイドラインをもとに全10項目（組織・職員・機器・契約・手順管理・文書・逸脱・監査・改善・安全）にわたり、詳細に監査が行われた。



今回の監査において指摘された事項については1ヶ月以内に改善計画書を提出し、以後その計画を実施・精査することにより品質管理の更なる向上を目指す。今回は監査員になるため訓練中であるMai Ibrahim（民間臍帯血バンク管理者（UAE））も来訪され、彼女に対するAABB監査員の教育訓練も同時に実施された。今後もこういった外部への貢献もできるような施設運営を心がけていきたい。

